2021年3月期
第3四半期決算説明会

1．2021年3月期第3四半期決算概要
2．2021年3月期業績見通し

2021年2月10日

森永乳業株式会社

１．2021年3月期第3四半期決算概要

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

2021年3月期第3四半期決算概要

サマリー：減収も営業利益最高益

➢ **売上高：4,536億円（前年比△1.3%）**
営業利益：245億円（前年差+16億円）

売上高

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による**業務用乳製品の減収、オフィス需要の減少が継続（3Qは上期より回復）**
- 一方で、ヨーグルト、チーズなど**家庭内需要は堅調**、機能性素材の伸長
- アイスクリームは2Qの冷夏影響から回復、復調
- 海外事業はミライ社を中心に好調継続

営業利益

- 主に新型コロナウイルス感染症による**売上減、償却費増加**等のマイナス要因に対し、**プロダクトミックス改善、販促費等の効率化**などで増益

新型コロナ影響

- 下期見込み　売上高：約70億円減（ＢtoＢ事業）、営業利益：約10億円減

➢ 3Q：11月以降感染再拡大も、ＢtoＢ事業の売上は計画線で着地
販促費の効率化も寄与

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

新型コロナウイルス感染症拡大の影響

	1Q	2Q	3Q	4Q見通し
巣ごもり・家庭内需要増加	□ ﾖｰｸﾞﾙﾄ、ｱｲｽ、ﾁｰｽﾞ、牛乳伸長	□ ﾖｰｸﾞﾙﾄ、ﾁｰｽﾞ好調継続	□ **ﾖｰｸﾞﾙﾄ:好調、ﾁｰｽﾞ:多少落ち着くも好調 ｱｲｽｸﾘｰﾑ:復調**	
健康需要増加	□ 機能性ﾖｰｸﾞﾙﾄ拡大		□ **好調継続**	
	□ 菌体・ﾗｸﾄﾌｪﾘﾝなど機能性素材への世界的な関心の高まり		□ **傾向継続**	
外食・ﾎﾃﾙ・観光・土産需要減少	□ 業務用乳製品約3割減	□ 約2割減	□ **約1割減 12月:ﾏｲﾅｽ影響再び拡大へ**	□ ﾏｲﾅｽ影響拡大の動き
ｵﾌｨｽ・施設需要減少	□ 「ﾏｳﾝﾄﾚｰﾆｱ」、市乳減	□ ﾏｲﾅｽ影響縮小	□ **ﾏｲﾅｽ影響さらに縮小**	□ ﾏｲﾅｽ影響拡大の動き
海外事業	□ 育児用ﾐﾙｸなど：一部に在庫積み増しの動き		□ **育児用ﾐﾙｸなどの現地在庫も平準化へ**	□ 平準化
経費節減	□ 販促費、経費抑制		□ **活動再開（広告費、修繕費増など）**	□ 一巡

➢ 感染症の再拡大、1月からの緊急事態宣言により、今後マイナス影響拡大の可能性

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

2021年3月期第3四半期業績

（単位：億円）

	2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	対前年増減額	対前年増減率
売上高	4,596	**4,536**	△60	△1.3%
営業利益	229	**245**	+16	+6.9%
経常利益	234	**255**	+21	+9.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	148	**168**	+20	+13.4%
売上高営業利益率	5.0%	**5.4%**		

- 減収増益。3Q（10~12月）では増収増益
- 主にコロナ影響による減収に対し、PM改善、販促費等の効率化などにより増益

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

事業分野別売上高、営業利益実績

（単位：億円）

	売上高			営業利益（営業利益率）		
	2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	対前年増減率	2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	対前年増減額
BtoC事業	2,373	**2,401**	+1.2%	121 (5.1%)	**140 (5.8%)**	+19
ウェルネス事業	428	**429**	+0.1%	37 (8.6%)	**30 (7.1%)**	△7
BtoB事業	756	**597**	△21.1%	48 (6.3%)	**24 (4.0%)**	△24
海外事業	238	**295**	+23.8%	17 (7.2%)	**41 (13.9%)**	+24
その他・消去	801	**815**	+1.8%	6 (0.8%)	**10 (1.2%)**	+3
合計	4,596	**4,536**	△1.3%	229 (5.0%)	**245 (5.4%)**	+16

- BtoC事業：オフィス需要減少も、健康需要、家庭内需要増加。PM改善、販促費効率化
- ウェルネス事業：育児用ミルクなどが減少。「ミルク生活」、子会社・クリニコ好調。EC・通販事業拡大へ費用投下
- BtoB事業：機能性素材の需要増。上期より回復するも、外食・観光業など業務用乳製品需要の減少続く
- 海外事業：ミライ社を中心に好調継続。育児用ミルクなどの現地在庫は平準化へ

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

B to C 事業商品分野別販売実績（単体）

（単位：億円）

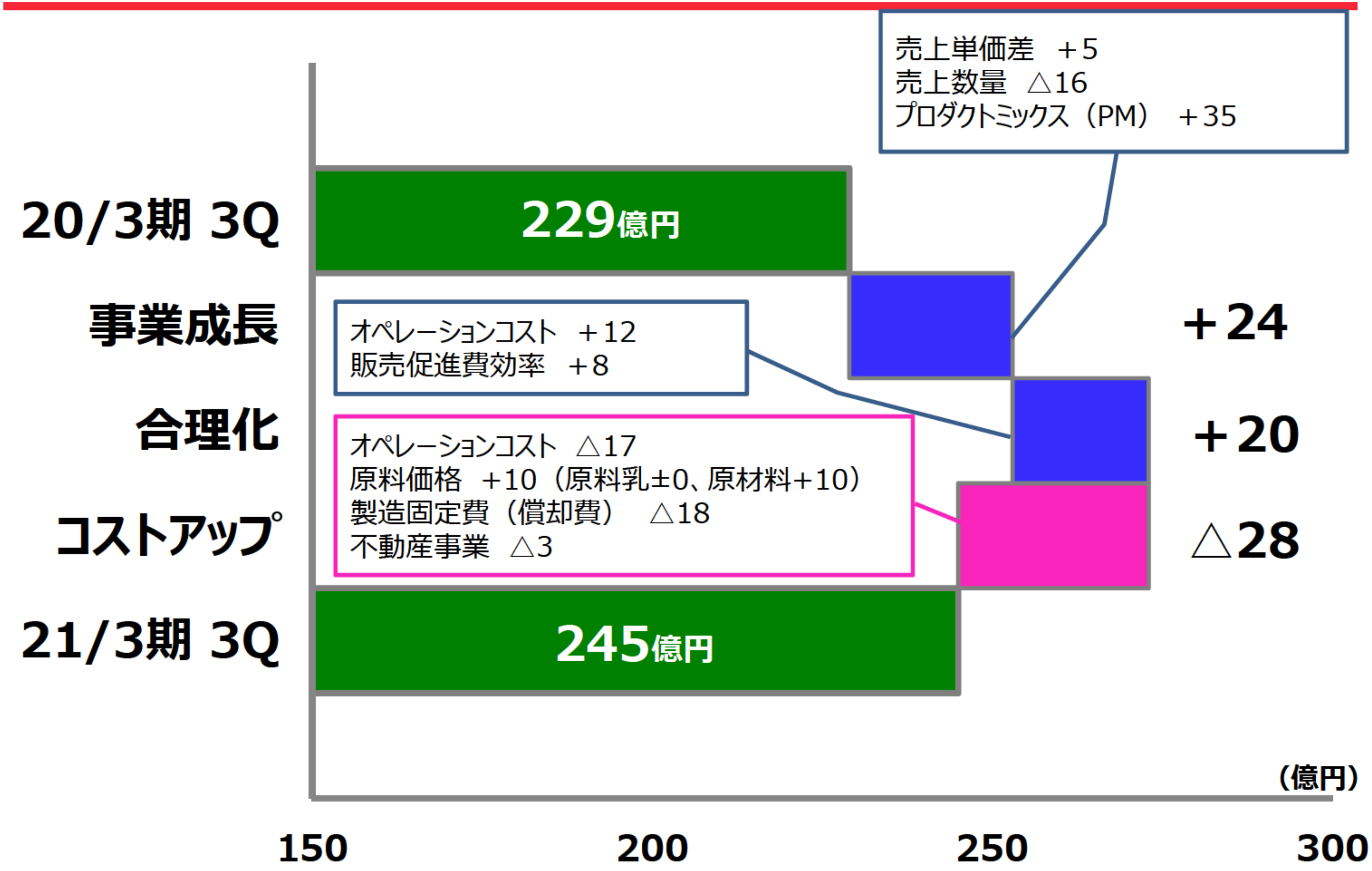
	2020/3期 3Q	2021/3期 3Q	対前年増減率
ビバレッジ*	459	425	△7%
ヨーグルト	402	446	+11%
アイスクリーム	373	383	+3%
チーズ	251	271	+8%
牛乳*	473	454	△4%
デザート	67	67	+1%
市乳（宅配など）	166	159	△4%
基幹ブランド計**	951	977	+3%

- ヨーグルト、チーズ：健康需要増、家庭内需要増の継続、堅調に推移
- アイスクリーム：夏場の冷夏影響からの回復、3Q復調
- ビバレッジ：マイナス幅縮小するも、オフィス需要減などにより「マウントレーニア」、「リプトン」減収
- 基幹ブランド：「ビヒダス」、「フレッシュモッツァレラ」好調継続、「パルテノ」復調、「ピノ」、「パルム」堅調

*21/3期より、ビバレッジ、牛乳間の対象商品を移管。前年実績、対前年増減率を移管後のものに調整
**基幹ブランド計：マウントレーニア、ビヒダスヨーグルト、森永アロエヨーグルト、パルテノ、パルム、ピノ、モウ、フレッシュモッツァレラ、計8ブランド合計

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

営業利益増減要因



Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

2．2021年3月期業績見通し

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

2021年3月期業績見通し

（単位：億円）

	2020/3 通期	2021/3 通期計画	対前年 増減額	対前年 増減率	2020/3 下期	2021/3 下期計画	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	5,909	**5,800**	△109	△1.8%	2,781	**2,747**	△34	△1.2%
営業利益	254	**260**	+6	+2.5%	94	**91**	△3	△3.6%
経常利益	259	**265**	+6	+2.4%	97	**87**	△11	△11.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	187	**148**	△39	△20.7%	86	**31**	△55	△63.4%
売上高 営業利益率	4.3%	**4.5%**						
ROE （当期純利益/自己資本）	10.7%	**7.9%**						

※ 計画変更なし

- 新型コロナウイルス感染症の影響
  上期実績　売上高：約120億円減（ＢtoＢ事業）、営業利益約15億円減
  下期見込み　売上高：約70億円減（ＢtoＢ事業）、営業利益約10億円減
➢ 4Q：感染再拡大によりマイナス影響拡大（外食・観光需要減、オフィス需要減など）

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

事業分野別売上高、営業利益計画

(単位：億円)

2021/3期	売上高				営業利益（営業利益率）			
	下期		通期		下期		通期	
	売上高	対前年増減率	売上高	対前年増減率	営業利益	対前年増減額	営業利益	対前年増減額
BtoC事業	1,440	+0.9%	**3,088**	+1.0%	36 (2.5%)	+7	**147** (4.8%)	+21
ウェルネス事業	278	△1.6%	**550**	△1.2%	16 (5.8%)	△4	**33** (6.1%)	△8
BtoB事業	414	△11.1%	**784**	△18.9%	9 (2.2%)	△14	**19** (2.4%)	△34
海外事業	182	+14.5%	**375**	+19.0%	25 (13.7%)	+7	**52** (13.9%)	+24
その他・消去	433	△3.0%	**1,003**	△1.0%	5 (1.1%)	±0	**8** (0.8%)	+4
合計	2,747	△1.2%	**5,800**	△1.8%	91 (3.3%)	△3	**260** (4.5%)	+6

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

B to C 事業商品分野別販売計画（単体）

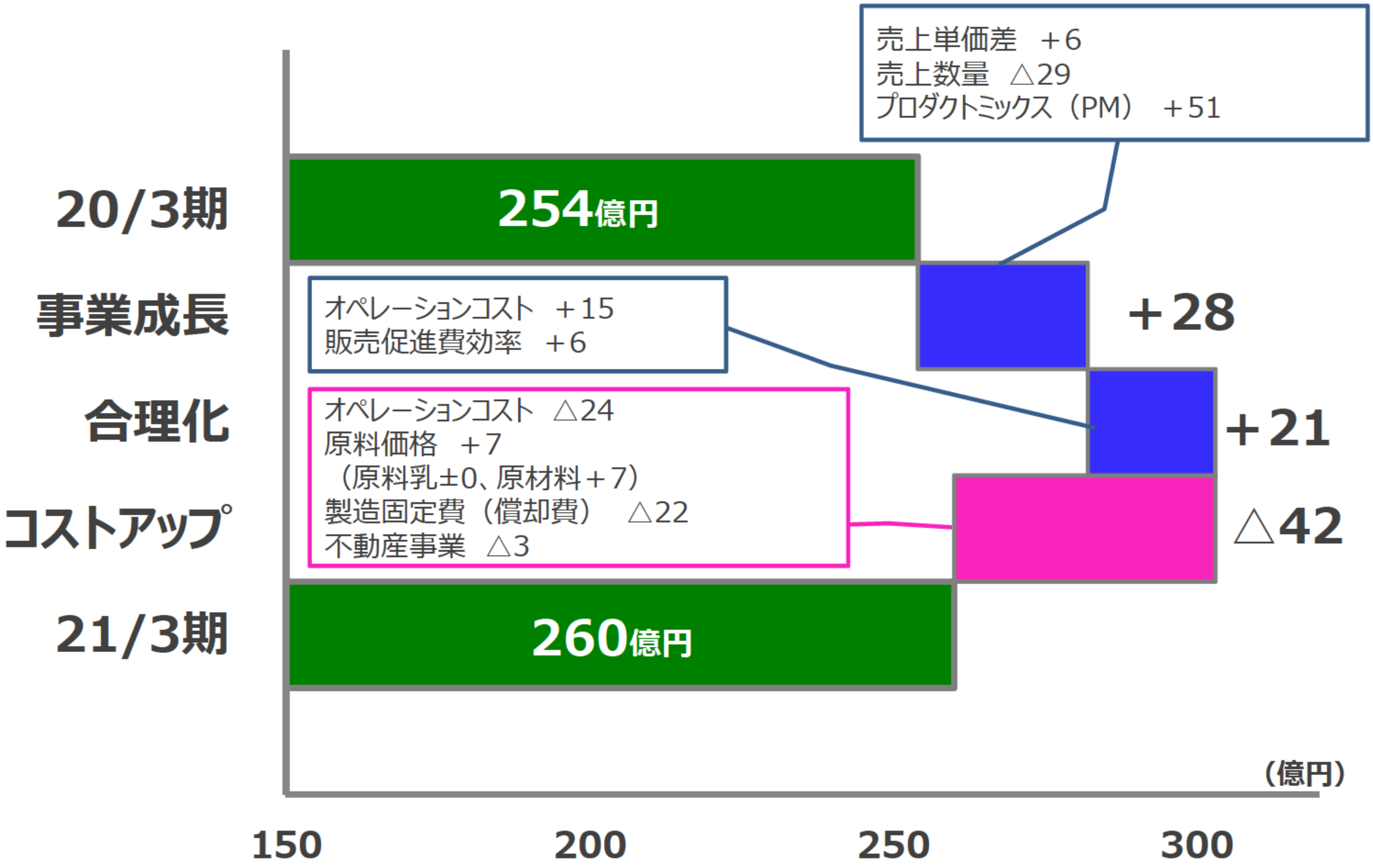
（単位：億円）

2021/3期	下期		通期	
	売上高	対前年増減率	売上高	対前年増減率
ビバレッジ*	256	△2%	**549**	△5%
ヨーグルト	297	＋12%	**599**	＋12%
アイスクリーム	175	＋6%	**461**	＋3%
チーズ	173	＋6%	**354**	＋8%
牛乳*	278	△5%	**590**	△5%
デザート	41	△4%	**87**	△2%
市乳（宅配など）	107	＋1%	**209**	△3%
基幹ブランド計**	559	＋4%	**1,245**	＋3%

*21/3期より、ビバレッジ、牛乳間の対象商品を移管。対前年増減率を移管後のものに調整
**基幹ブランド計：マウントレーニア、ビヒダスヨーグルト、森永アロエヨーグルト、パルテノ、パルム、ピノ、モウ、フレッシュモッツァレラ、計8ブランド合計

Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

営業利益増減見通し



Copyright©Morinaga Milk Industry Co.,Ltd.All Rights Reserved.

かがやく“笑顔”のために
森永乳業株式会社

業績予想に関する注意事項

この資料の数値のうち、過去の事実以外の計画、方針、その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それはいずれも、現時点において当社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。
従いまして、かかる予想値は、リスクや不確定要因を含むものであって、現実の業績は諸々の要因により、かかる予想値と異なってくる可能性があります。かかる潜在的リスクや不確定要因としましては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更等が含まれます。
なお、この資料における記載金額については、億円単位未満を四捨五入して表示しているため、内訳と合計金額等が合わない場合があります。
また、特に注記のない場合は、累計値を表示しています。